

北海道大学総合博物館  
常設展  
2018年8月  
リニューアル



# BORDER TOURISM 国境観光の様々なかたちと可能性を考える

# 国境観光

主催：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 境界研究ユニット (UBRJ)

閉ざされた空間で生み出す  
境界を越えて向こう側と繋がる  
ボーダーツーリズムの様々な  
かたちと可能性を考える

## VARIOUS SHAPES OF JAPAN

様々な日本のかたち

## BORDER TOURISM TODAY

ボーダーツーリズムの現在

## SAKHALIN/WAKKANAI

サハリン / 稚内

## PHOTO EXHIBITION

対馬・釜山国境紀行 写真展

会場：北海道大学総合博物館 2階 スラブ・ユーラシア研究センター UBRJブース

\*月曜休館(祝日の場合は翌日休館)、臨時休館あり

時間：10:00 ~ 17:00 (6 ~ 10月の金曜のみ 10:00 ~ 21:00)

### 協力

稚内市 / 対馬市 / 北海道大学総合博物館 / 境界地域研究ネットワーク JAPAN (JIBSN) /  
NPO法人 国境地域研究センター (JCBS) / 人間文化研究機構北東アジア地域研究北大スラブ拠点 (NoA-SRC)  
ヒックホリデー株式会社 / 北都観光株式会社 / エムオーツーリスト株式会社 / 小林邦広 (画家)

### PHOTO EXHIBITION

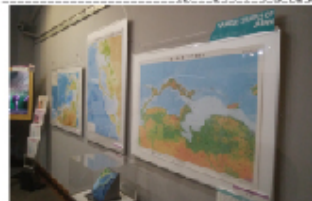
対馬・釜山国境紀行 写真展



稚内在住のカメツマン、青藤マサヨシが撮影した  
対馬・釜山国境の景。  
ボーダーの魅力と大迫力の写真でお伝えします。

### VARIOUS SHAPES OF JAPAN

様々な日本のかたち



ボーダーツーリズム(国境観光)について紹介する展  
示も今回で第4弾となりますが、これまでとは少し異  
なる工夫をしました。富山、札幌(北海道)、福岡(九州)  
を中心として作成された地図を展示しました。私たち  
が企画しているボーダーをめぐる旅も、実は新しい空  
間をめぐるイメージを元に地域と地域をつなぐことを  
念頭に置いています。私たちが普段見慣れている日本  
地図も、異なる地域を中心に置いたり、角度を変えるこ  
とで様々なことになったかたちで見えてきます。私たちが  
暮らしている地域を、新しい視点から観察してみてください。

### BORDER TOURISM TODAY

ボーダーツーリズムの現在



稚内から国境海を眺む

ここ数年のボーダーツーリズムの実践の成果をア  
ップデートするかたちでお見せします。特に、2017年夏に  
は、中ロ国境地域を訪れる旅を企画し、かつての紛争  
地ヘインシャーズ島に中露の両方から上陸するという投  
界でも画期的なツアーが実現しました。このように国境  
を越えるクロスボーダーツーリズムのほか、「国境を  
越えない」けれど境界地域とその向こう側を体験する  
ボーダーランド・ツーリズム、日本の対外交易拠点から  
ユーラシアの国境を縦るトランスボーダー・ツーリズム  
まで、ボーダーツーリズムの可能性は拡大しています。

### SAKHALIN/WAKKANAI

サハリン / 稚内



ペンギン3号

「島」が「ゲートウェイ」。時代によってその表情を  
変えた「国境のまち」、稚内とサハリンをめぐるツアーを  
紹介します。歴史的な国境の位置の変遷を反映して、  
サハリンには日本の戦艦の遺跡が今も建ち、稚内には  
現代の交流を示すロシア語の看板が林立しています。  
2015年6月に開催されたモニターツアーには40名近く  
が参加しました。稚内でまち歩きと温泉と魚を堪能し、  
翌朝サハリンに向けてフェリーで出航です。史跡につ  
いて解説する専門家の語りも参加者たちの感性と興  
味を刺激しました。本展にて展示中の国境標石(レプリ  
カ)の実際の台座跡もご紹介しました。

### ACCESS

アクセス

北海道大学総合博物館 2階  
スラブ・ユーラシア研究センターUBRJブース  
札幌市北区北10条西9丁目(北海道大学キャンパス内)  
電話 011-706-2658 <http://www.museum.hokudai.ac.jp/>

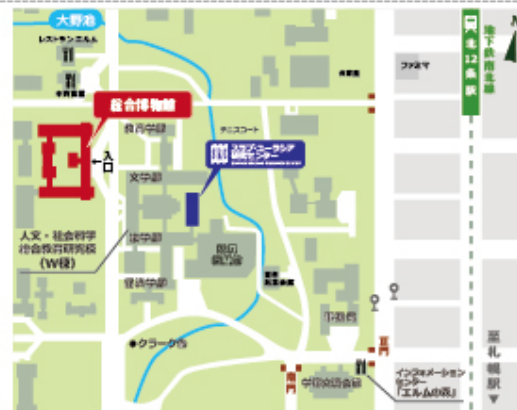
### CONTACT

お問い合わせ

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター  
北海道札幌市北区北9条西7丁目  
TEL: 011-706-2388 FAX: 011-706-4952



最新情報はホームページをご覧ください  
<https://src-h.slav.hokudai.ac.jp/ubrij/>



\*入場無料